



平成 25 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 ウ シ オ 電 機 株 式 会 社
代 表 者 名 取締役社長 菅田 史朗
(コード番号 6925 東証第 1 部)
問 合 せ 先 経理財務部長 神山 和久
(TEL 03 - 3242 - 1811)

連結子会社の解散、特別損失の発生及び業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の連結子会社である XTREME technologies GmbH（以下、XTREME）を平成 27 年 5 月 31 日付で解散することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、それに伴い、当社は平成 25 年 3 月期連結決算において下記のとおり特別損失が発生する見込みとなり、平成 24 年 10 月 31 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 解散に至った経緯

XTREME は、次世代半導体露光用 EUV 光源の研究・開発会社であります。13.5 ナノメートルの非常に短い波長を持つ EUV 光源は、半導体リソグラフィにおける最後の光源といわれ、22nm 世代以降の半導体製造に必要とされています。

同社は設立後 12 年を経過し、グループ経営効率最適化の観点から当該連結子会社の事業継続について慎重に検討いたしました結果、その事業を当社へ集約し解散及び清算することといたしました。

2. 解散する連結子会社の概要

(1) 名称	XTREME technologies GmbH
(2) 所在地	Steinbachstrasse 15, 52074 Aachen, Germany
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 五十嵐 龍志
(4) 事業内容	EUV 光源装置の開発製造販売
(5) 資本金	25,000 EURO
(6) 設立年月日	2000 年 10 月 23 日
(7) 大株主及び持分比率	当社 100%

3. 解散の日程

平成 25 年 5 月 9 日 当社取締役会決議
平成 27 年 5 月 31 日 当該連結子会社の清算終了（予定）

4. 解散に伴う損失額

当該連結子会社の解散に伴い、平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の連結決算において 33 億円の特別損失を計上いたしました。

この特別損失には、清算終了までの事業整理に伴う費用の見込み額等が含まれております。

5. 業績予想と実績との差異について

(1) 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想と実績との差異 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)
(百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	145,000	8,000	10,000	5,500	41 円 94 銭
今 回 発 表 実 績 (B)	143,461	7,582	10,539	7,155	54 円 57 銭
増 減 額 (B - A)	△1,538	△417	539	1,655	-
増 減 率 (%)	△1.1	△5.2	5.4	30.1	-
(参 考) 前 期 実 績 (平 成 2 4 年 3 月 期)	150,087	10,696	13,112	8,748	66 円 26 銭

(2) 差異の理由

平成 25 年 3 月期通期の連結業績は、円安による増収増益要因がある一方、デジタルシネマプロジェクタが先進国において相当程度普及したこと及び液晶・半導体業界の設備稼働率が想定よりも弱含んだことから、売上高及び営業利益につきましては第 2 四半期決算発表時の予想を若干下回りました。経常利益につきましては、年末からの円安・株高の影響により予想を若干上回りました。当期純利益につきましては、当該連結子会社の解散に伴う事業整理損が発生する一方で、当該連結子会社の出資金評価損に係る繰延税金資産を計上したこと（開示上は繰延税金負債と相殺表示）等により、予想を大きく上回りました。

以上